

日根野中だより

令和5年5月26日発行 日根野中学校 校長 武田 博之

大切なのは、よい言葉を発する努力…

気をつけるべきは「言葉」…。これは言葉が自分以外の
人へ与える影響が、その人を取り巻く空気のように大きな
ものであるということから言えること…。意外に分かって
いないところで、その吐く言葉が自分の心にも大きな影響
を与えてしまっている事実…。これも確かなこと…。

時間をかけて自分の心を創り上げている…それが、普段
から何気なくではありますが、自分が吐き出すように発し
ている言葉…。この事実を再確認すべきだと思います。

人生にとってマイナスな言葉…人の悪口など…そんな言
葉ばかり吐き出している人は、そんな心を自ら自分の中
に、創り上げてしまっているという事実を知るべき…。そ
れがいいと言えるのなら、それ以上はアドバイスにもなり
ません。しかし、人は一人では生きていけないと心から思
えるのなら…人は人とのめぐり逢いの中でしか生きていけないと信じる
ことができるのなら、意識的にプラスの言葉を、選び発するよう
にしていかなければいけないと思います。中学生を導き育む中
では、その言葉にこだわりたい…。人の嫌がるような言葉…人
が嫌になるような言葉は遣ってほしくない…。強いて言うなら、
それは自分にも影響あるものだとすることを自覚してほしい…。
言葉は空気…言葉こそ環境…言葉こそ命…言葉こそ、その人
そのもの…だと思います。気をつけていきたいものですね。

「何気なく口にする言葉…それらが時間をかけてゆっく
りと自分の心を創り上げる…
思いが言葉に…言葉が行動に…行動が習慣に…習慣が性格に…
性格が運命に…」

大切なのは、よい言葉を発する、各自の努力だと思います…

今、どんな言葉が心に
在りますか？
その言葉が
これからの行動を生み
習慣となり、結果を導き、
人生を創り上げていくのです。
今考える言葉…それが大事！！
心創考

大切なのは、感じてもらう努力…がんばれ2年生！

テストが終わり、クラブ活動が再開されています。また直後には3年生の修学旅行が控え、全体が
あわただしくなってきました。2年生はクラブ活動の中心学年としてがんばろうとするも、まだ入部
して間もない1年生に、どうしても理解してもらえない。例えば、あり得ないところでランニング中
に立ち止まったり、ラケットを振り回したり、しゃべったり、座り込んだり…。でもそれが今の段階
での1年生だと思います…。そんな繰り返しに、悩みを持っている2年生もきっと多いのではないで
しょうか？何とかしなくては？…と思いながらも術がない…。ひとり悩み苦しんで、考えすぎている
人もきっと多いと思います。でも、どんな段階であっても、「人を育てる…成長させる…そのお手伝
いをする」というのは、時間のかかるものなのだとすること…。また、実際に見て、体験を伴わな
ければ、なかなか進まないもの…、それが当然のことなのです。だから、言葉でいくら説明しても分か
ってもらえないこと、反応してもらえないことは当然出てきます。そんな時、嫌気がさして、安っぽ
く先輩面してしまわないことが、何より大事！…大切なのは、自分の行動を通して、何かを感じても
もらうこと…行動を改めようと思ってもらうことだと思います。だから、あせる気持ちはわかりませ
んが、時間のかかることだと理解し、がんばって「感じてもらう努力」を続けてほしい…。その内必
ず、心から「さすが先輩！」と思ってくれる後輩が、少しずつ育ってきます。がんばってください！

「修学旅行は、平和と豊かさの象徴…」：沖縄方面 6/11～13

3年生がいよいよ修学旅行に出発します。コロナ禍、修学旅行の実施すら危ぶまれた中で
何とか1泊2日の実施を続けてきましたが、昨年度から本来の形に戻しました。また行き先
は「沖縄」…その実施に向けて取り組んでまいりました。3年生は先生方とともに時間をか
けて計画、沖縄に行くだけの価値を見出すべく、頑張って取り組みを進めてくれました。
出発まで…また現地で学習することはもちろんですが、最低限、体調の維持に努める約束を
した上での実施です。がんばりましょう。「修学旅行は、平和と豊かさの象徴…」

これは以前、沖縄修学旅行で平和学習の一環、聞き取り学習の語り部さんとしてお招きし
た、元鉄血勤皇隊員の「長田勝男さん」から伺った言葉…。戦火を潜り抜け生き残られた方
からの非常に重く受け止めなければならない言葉です…。その言葉から考えると、この修学
旅行の意味も深くなると感じました。平和であることに心から感謝して…

修学旅行先で、楽しみばかりがあるとは思えません。各自が、修学旅行先で起きること、
全てを「楽しむ覚悟」で参加する…その楽しむ覚悟をもって参加すれば、必ず思い出に残る
時間となるはず。そんな強い覚悟をもって参加をしてほしいと思っています。参加した
全員が健康で無事に…いろんな体験を通して成長した姿で帰阪することを願っています。